

はじめに



とやま楽農学園 受講者募集

近年、富山市の農業は担い手の減少と高齢化による慢性的な人手不足によって作物等を栽培しない不作付地等が増大し、農業生産力が低下するなど深刻な状況になっています。

その一方で、地産地消の推進や食の安全に市民の方々の関心が高まる中、農作業を体験し、農業に携わりたいという方が増えてきています。

このように、農家が抱える問題と市民の皆さんの『農』に対する思いを結びつけるため、平成20年度より『とやま楽農学園』を開講しております。

当学園では、農業サポーターとして活動し農家を支援したい方や、将来就農し農作物を生産したい方を対象に、実践的な農作物の栽培研修を行い、農業の新たな担い手の育成に努めております。

今回は、農業サポーターを目指す方を募集しますので、あなたも講座や実践研修を通して栽培に関する知識を深めながら農業サポーターとして活躍してみませんか。



コース名	農業サポーター養成コース			
募集対象者	<ul style="list-style-type: none"> 農業サポーターとして活動し、富山市内の農家をサポートできる方 (電子メールにより連絡できることが望ましい) ※『農業サポーター』とは、農繁期の農作業のお手伝いができる方 			
研修期間	2年間		1年間	
募集区分	野菜講座	果樹講座	花き講座	水稻講座
定員	40名 (午前の部20名) (午後の部20名)	20名	20名	20名
研修内容	野菜の栽培技術の習得を 目指した講義及び実習	梨やリンゴ等の栽培技術の習得を 目指した講義及び実習	切り花等の栽培技術の習得を 目指した講義及び実習	水稻の栽培から品質検査までの講義 (座学のみ)
研修回数 (年間予定)	午前・午後の部 ともに15回	15回	15回	6回
	主に金曜日の午前・午後開催	主に火曜日の午前開催	主に水曜日の午前開催	主に月曜日の午前開催
資材代等 (年間予定)	午前・午後の部ともに 5,140円	4,630円	6,680円	2,050円
	講座により、各自で使用する教科書等を購入していただく場合があります。			
選考方法	書類選考で受講者を決定いたします。			
研修スタイル	<ul style="list-style-type: none"> 研修は、講義と農場実習により行います。実習は作業ができる服装で、帽子、手袋を着用して参加してください。雨天でも屋外で実習を行う場合があります(雨具、長靴等が必要になります)。実習で各自が使用するハサミ等の道具類は各自でご用意ください。(準備していただきたい道具等については、初回の研修時にご説明します) 研修の時間は午前9:30~11:30の約2時間です。〔野菜講座の午後の部は13:30~15:30です〕 野菜・花き講座は営農サポートセンターほ場で、果樹講座は古沢地区(梨)や池多地区(リンゴ)等の果樹園で研修を行います。なお、研修は、気象状況や作物の生育具合により、開催予定日以外に行うこともありますのでご了承ください。 水稻講座は、座学による講義のみの講座となります。(実習はありません) 講座開催予定日以外でも、必要に応じて臨時に講座を開催する場合があります。 			
募集期間	平成29年1月20日(金)から2月24日(金)まで(必着)			
応募方法	①申込書で申し込む場合：所定の申込書に必要事項を記入の上、郵送またはFAXで営農サポートセンターへ。 ②Eメールで申し込む場合：富山市および営農サポートセンターのホームページ(HP http://esc-toyama.net/)から申込書をダウンロードし、営農サポートセンター(Eメールアドレス：einousapotosenta@city.toyama.lg.jp)へ。 ※申込書は、営農サポートセンター、富山市役所総合案内、各行政サービスセンター、農林事務所、各地区センターにあります。			
応募先	富山市営農サポートセンター 〒939-8132 富山市月岡町三丁目101番地 Tel:076-429-4504 Fax:076-429-2449			
結果の発表	選考の結果は3月末までに、郵送にて本人に通知します。			
注意事項	1年で複数の講座を受講することができます。(応募多数の場合、ご希望の講座や複数の講座を受講できない場合があります)			
	野菜講座、花き講座については、苗の育苗から収穫作業に至るまでの継続的な栽培管理作業を当番制で行うことがあります。			
	年度途中で受講できなくなった場合でも、納められた資料代等の返還はいたしません。			
	研修の開始は、平成29年4月を予定しています。			

※なお、3月上旬に「とやまスローライフ・フィールド(富山市開ヶ丘地内)」において実施する、家庭菜園コースの募集を予定しております。

